

# てんぎょう 轉教

2018 11 Nov

平成 30 年 11 月 1 日発行  
第 19 卷第 11 号 通算 225 号  
編集兼発行人 山本 久男  
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺  
〒113-0021  
東京都文京区本駒込 6 - 6 - 11  
☎ 03-5319-3490  
FAX 03-5319-3491



(Web 版)

信のとびら

## 信心で身に付けるもの

水谷 随 歎

人間が幸せに生きるには、周囲の人が互いに支え合う環境が必要で  
す。なぜなら、人間は一人で生きて  
ゆくことは出来ないからです。教育  
を受け養育され、互いに教えたり教

えられたり、助けたり助けられたり  
して、社会性を身に付けながら暮ら  
してゆきます。自分勝手にふるまい  
他人への迷惑を顧みない人は、周囲  
からも相手にされません。宗教や道

徳が互いを支え合うことを美德と教えるのも、法律がルールの破壊はかいを取り締まるのも、円満な人間関係を築く環境を守るためです。人間の幸せは周囲の人と共にあるのです。

一方、欲に目がくらむと、自分さえよければそれでよいと考える貪欲心どんよくしんがムクムクと成長し、大切な人間関係を蔑ろないがしにする場合があります。人間は、貪欲心が刺激を受けます。周囲の人々の気持ちをも、考えたり察したりすることが出来なくなりがちです。そして、思い通りに行かないと不満を爆発させます。油断

をすると円満な人間関係も簡単に破壊されてしまいます。歴史上、戦争や内紛が無くなったためにはありませんが、その原因は貪欲です。場所や集団を問わず、小さな争いはいつでも何処にでも起こるし、今も起こっています。まさに、仏滅後の末法まつぽうは「鬪諍堅固・白法隱没」と指摘されている通りの世の中です。

しかし、人間は醜い部分ばかりの存在ではありません。高祖日蓮大士は、「末法の凡夫出生ぼんぷしゅつしやうして法華経を信ずるは、人界にんがいに仏界ぶつがいを具足するが故なり」と仰せられています。仏の

究極の悟りである法華経を信じて、妙法弘通に励む信者が現れつつづけていることを見ると、人間は仏と同じ仏性をちゃんと持っているのだと分かります。

妙法を唱える我々信者は、凡夫ながらも仏の知恵がいただける身上になったのですから、貪欲心に引っ張りまわされないように気を配り、他人に妙法の御利益を伝えたいという、弘通の目標をたてる菩薩行に励みましょう。信者が協力し合って応援祈願にはげみ、生活や人生や病気などに悩んでいる人が御

利益によって助かる姿を見ると、他人の役に立つことが出来たという菩薩の喜びを感じられます。それこそ、生まれてきてよかった、という人生最高の充実感です。

自分勝手な感情や欲望は、我を抑えて仏の教えに信伏随従する信心によってコントロールすることが出来ます。教えに対してのそういう素直で柔軟な心を磨くには、同じ心で信心にはげむ仲間の存在が大ききな力になります。

結局、信心修行によって築くものは「異体同心」の絆なのです。

# 11月のご奉公のすすめ

## 本年度のテーマ・参詣将引

お寺参詣もお講参詣も、幸運がわが身について離れないという功德が積める信行ご奉公です。自分一人だけで参詣するのではなく、家族や班内信徒と共に功德が積めるように参詣将引に力を入れましょう。

## 今月の随喜轉教

日常生活の中で、どんなことでも「ご法様のおかげ」と家族に伝え、日々の信行ご奉公を喜んで実行し続けることが大事で

す。例えば朝夕のお看経の時と寝る前にお供水を敬って飲むのが習慣になれば、さまざまな健康上の喜びが感じられるようになります。「ご法様のおかげ」を日々家族に伝え続けましょう。

## 「今月中に 高祖大士御尊像 お綿かけ」

今月は高祖日蓮大士御尊像のお綿かけのご奉公です。家族とともにご奉公させて頂き、お祖師様への敬いの信心を伝えて下さい。今月中にご奉公願います。

## 11月の寺内行事予定表

- |        |                      |
|--------|----------------------|
| 1日～7日  | 開講本旨再興祈願<br>朝参詣週間    |
| 1日(木)  | 開講本旨再興祈願総講<br>午前10時半 |
| 3日(土)  | 運営会議<br>午前9時半        |
| 4日(日)  | 口唱会(担当・事務局)<br>午前9時半 |
| //     | 若い人の口唱会<br>午後10時半    |
| 10日(土) | 連合幹事会<br>午前9時半       |
| //     | 後続者育成係連絡会<br>午前10時半  |

## 来月のご奉公のポイント

して下さい。

### 三、年末年始の諸奉納

・ 12月26日(水)

年末御有志(お炭代)、御鏡

餅料奉納締め切り

・ 平成31年1月31日(木)

初御供米料、寒供養奉納、

初灯燈明料奉納締め切り

夕方のお看経の度に、その日

の財布に残った小銭を功德箱に

入れている方もいます。こうし

たちよつとした習慣が大きな御

有志につながります。一年の御

礼と、新年へのご初穂奉納のご

奉公としてこんな工夫はいかが

でしょうか？

### 一、来年度への引継ぎ書類の準備

① 乙祥月御講報告書12ヶ月分

② 来年度の年間御講席主の予定表

③ 祈願集計表(お講師)

の三点を12月25日までに受持

お講師に提出できるように準備し

てください。

### 二、年末お塵払い

12月なかばまでには、班内全

信徒宅の御本尊のお塵払いをす

ませ、御戒壇の裏まで綺麗にし

て新しい年をむかえましょう。

尚、御本尊・御尊像の汚損等が

あつたら必ず受持ち講師に報告

11日(日) 団参・聞信寺(静岡)

担当: 第二地区

13日(火) 高祖大士御命日総講

午前10時半

17日(土) 開導聖人御命日総講

午前10時半

18日(日) 七五三無事養育成長御

礼言上式 午前11時

25日(日) 門祖聖人御命日総講

午前10時半

// 正副教区長会

午後12時半

一地区: 1階ホール

二地区: 和室

三地区: 2階ホール

はならんまん  
花爛漫、  
秋のお彼岸



まんじゅしゃげ  
曼殊沙華

9月23日(日) 秋の彼岸総回  
向が本堂で10時より、六角堂で  
は13時半から奉修されました。  
本堂は百五〇名、六角堂も百名  
近い大勢の方々が先祖の回向に  
御参詣されました。



東屋入口の萩の花

六角堂への高速道路は行楽車  
と事故で  
大渋滞に  
なり、い  
つもより  
一時間遅  
れての開  
始でした  
が、庭園

に彼岸花などの季節の花が沢山  
咲いており、楽しく御参詣させ



て頂くことが出来ました。  
御導師からは、次のようなお

平成30年9月の寺内行事報告

1日〜7日 開講本旨再興祈願  
朝参詣週間

1日(土) 開講本旨再興祈願総講  
を午前10時半より奉修

// 運営会議を午後12時半  
より開催

2日(日) 竜の口御法難記念五時  
間口唱会を午前9時半より  
奉修

// 秋季彼岸総回向ご回  
向・お塔婆申込締切

8日(土) 連合幹事会を午前9時  
半より開催

// 後続者育成係連絡会を  
午前10時半より開催

話を頂きました。

①お彼岸やお盆のときだけでなく、日頃から先祖の回向えこうを志す方がお陰さまで増えてきました。回向の習慣は家族で共有して子孫にも伝わるようお願いいたします。

②今日は回向に関する話題をひとつ申し上げます。御題目口唱の終わりに南無久遠実成なむくわんじつじょうをお唱えしますが、あれは回向こんじょうぶんの言上ごんじょうぶん文です。久遠の釈迦牟



きんもくせい

尼佛から始まり妙法を伝えてく  
ださった代々先師上人、また、  
妙法をたもつ信者を守護して下  
さった諸天善神しよてんぜんじんの方々が妙法口  
唱の功德によって御利益に包ま  
れますように、と言上していま  
す。

③我々佛立本旨講の信心は、一貫して回向の精神を教えるものですから、日頃の生活の中に回向の習慣を取り入れて、家族みなさんに先祖のお陰に感謝する心が伝わると結構です。



百日紅 (さるすべり)

13日(木) 高祖大士御命日総講を

午前10時半より奉修

17日(月) 開導聖人御命日総講を

午前10時半より奉修

23日(日) 秋季彼岸総回向法要を

本堂にて午前10時より奉修

20日(土) 高祖会奉修費・御

供米料奉納・参詣人数申込

締切

25日(火) 門祖聖人御命日総講を

午前10時半より奉修

// 正副教区長会を午後12

時半より開催

### 事教院六角堂行事

23日(日) 秋季彼岸総回向法要を

本堂にて午後12時半より奉

修

# 越前がいつぱいの各地区錬成会

## 第一地区

五輪音頭と介護予防

地区長 岩淵千尋



御看経のあと、2階ホールで



2020東京五輪音頭を約20分、全員で楽しく歌って踊って、とても良かったと皆さん喜んでくださいました。大変盛り上がりました。

続いて、富里教区、鈴木静子さんが、熱中症予防、脳の活性化と身体を動かし手足の運動等、お話も大変お上手で、参加者も楽しく、そして熱心に聞き身体を動かしていました。最後に、ご供養を頂きながら、時間を忘れるほど、話が弾みました。大成功だったと思います。

## 第二地区

講演「森と水」

副地区長佐野亜希子



長濱陽介氏を講師に迎えて「森と水」をテーマに講演をして頂きました。

自然の中で、目を凝らすと見落としがちな自然現象にたくさん気が付くことを教えて頂きました。

人間が自然を「保護」するのではなく、共存してゆくことが本来の姿であり自然の中に足を

踏み入れる時には、動物たちの居場所にお邪魔するという意識が必要なのだと思われました。

綺麗な自然と動物達の写真に癒されて、明日からのご奉公のパワーを頂きました。



### 第三地区

アートアクアリウムへ

練馬教区長 鮫島清



9月15日(土) 第三地区錬成会は40名の御参詣者が集まり、お経後は半数の21名が参加して、日本橋で開催されている金魚展(アートアクアリウム)に行きました。13時ごろ日本橋の会場に到着しましたが、週末で大勢の見学者があり約20分待ちで入場できました。

暗い会場内の鮮やかにディスプレイされた水槽(鉢)に入った見たこともない金魚たちが泳



ぎ、ビックリ! 金魚を見学した後は、日本橋に再開発された「COREDO(コルド)日本橋」タウンで楽しくショッピングや食事をして思い出となる一日を過ごすことができました。



# 次回はロケット工作



蓮華会・くんげ会合同御講がお寺で奉修されます。

合同御講は、夏と冬の年2回。本堂での御講奉修後、第2部として工作やゲーム、食べ物作り等、毎回趣向をこらした楽しいレクリエーションをおこなっています。

小さいお子さんから学生・社会人、付き添いに来られた年齢の方まで、幅広い年齢層が御参詣され、みんなで楽しいひとときを過ごしています。

今回のレクリエーションは「ロケット工作」。みんなでロケットを工作します。できあ

がったら、それを使ったゲームをする予定です。

小さい頃の思い出は、大人になっても記憶に残るものです。少しでもお寺に親しんでいただけるよう、お子さん・お孫さんと一緒に御参詣ください。

蓮華会・くんげ会合同御講は、12月2日(日)の10時から受付開始、10時半から本堂で奉修されます。詳しくは申込書をご覧ください。締め切りは、11月23日(金)です。

蓮華会・くんげ会一同、みなさんの御参詣をお待ちしております。



両家の本当に満足そうな様子を見て私たちも幸せになりました」と語ってました。



台風24号が過ぎ去った後のすばらしい秋晴れの日。根上信浄師の長男Aさんが本堂で結婚の言上をしていただきました。

式に参列した水魚会の神野悦子さんは、「御



## 男性信徒会御講を十二月に控えて

糖谷信幸師

久々に男子信徒の御講が開催されることになりました。

お寺全体としての活動も出来る様になって来ました。そうなるための一つには、杉並連合の男子信徒の皆さんが、長い間連合内の男子信徒宅のお助行を続けることが出来たことにあります。その中の一人の家室さんに今の思いを伺いました。

「平成三十年一月に発足した『男性信徒会』は連合・特別教区への応援参詣と御助行に積極的に取り組んできました。また同志寺院との交流お助行も今年から始まり、五月に三島聞泉寺、年内には静岡聞信寺に御参詣さ

せて頂き、団参では出来なかった信者同士の語り合いで心も急接近し、信者仲間の輪が広がっています。

そして、十二月二十三日(日)には、本堂にて念願の『男性信徒御講』の奉修を予定しています。

男性信徒はもとより、大勢のご家族の応援参詣も頂きながら来年四月の日尚上人御十七回忌報恩ご奉公に向けて大勢の力強い御題目口唱を本堂隅々までお届けいたしましょう。」

旧乗泉寺第四ブロック時代の堅信会、旧杉並連合旧三鷹連

合の合同堅信会を経て杉並連合の男子信徒の会にと引き継いで続けて来ましたが、実働信徒の逝去や退転や消息不明等もあって、ご奉公者・席主が減少してきました。

そんな状況の中で他地区の応援を求める発想が生まれたのです。まずは第三地区内に声をかけ特別教区に声をかけ御導師助行にお供させて頂き協力者も参詣者も増えているのです。

一家の大黒柱である

男性信徒が先頭に立ち、

妙應寺のご弘通ご奉公に勤めたいので是非御協力頂きたいのです。

男性信徒会の御講に参詣して下さい。よろしくお願いいたします。

## 年齢などものともせず

千葉中央教区 Sさん

6月の末に母が腹痛がするかと、近所のお医者様に行ったところ専門外とのことで家から電車で4つ目の病院を紹介して貰いました。

病院に行く日の朝「一緒に行こうか？」と聞きましたが母はいつも通り「一人で大丈夫」と元気に答えていました。私自身、年間で最も多忙な時期であり毎晩9時か10時まで会社にいるのは当たり前、下手をすれば日付が変わってから帰宅する毎日でしたので、母にまかせてしまいました。

長い検査の結果卵巣に脳腫があり非常に腫れている、このま

ま家に帰ると命に関わるという事で、そのまま入院となりました。先に主人が駆けつけお医者様から話を聞いてくれていて、高齢のため手術を受けるダメーシの方が心配なので腫腸が悪性なら、手術で取るか、良性なら切らずにそのまま腫れを薬で押さえるとのことでした。母はその場ですかさず「切っちゃって下さい」と言ったそうです。入院中は担当して下さる看護師さん達が口々に「91歳には見えないですね。どうしたらそんなに元気であられるのですか？」と言って下さり、先生もこれだけ元気なら大丈夫だ

と思ったのか手術する事となりました。看護師さんが母を見かけると「手術心配ではないですか？」とご親切に声をかけて下さいましたが、母も私も全く心配などありませんでした。御法様が守って下さると信じていたからです。

教区の皆様には電話やメールを頂き、手術無事成功のご祈願を頂き本当に有難うございました。母も「沢山のお題目さんに守られて安心して受けられました。皆様の熱心な応援祈願のお陰で無事手術が成功しました。有難うございました」と申しております。

お陰様で腫腸は良性でした。そして手術後初めてこうしてお寺にお参詣させて頂くという大きなお計らいを再び頂きました。

## どんな問題でも

都教区 Iさん

お願いすると必ずかなえて頂ける御指南通りを感得させて頂いたお話をさせて頂きます。

7月31日の夕方、ご法様の部屋のエアコンが急に動かなくなりました。

さあ大変、8月3日は我が家で教区の夏季総回向を言上して頂くことになっています。すぐ電気店へ電話しました。すると、今年はこの暑さでお客様の要望が多く人手が足りないくらいです。お宅に伺うには10日間は見えてほしいと言われました。幸いもう一部屋のエアコンが使えるので、それに扇風機を回せば皆さんには迷惑をかけずにすみま

すが、この暑さでは御法さまに申し訳ないと思いました。

ここはやはり御法さまにお願いでするしかありません。早速二時間のお看経を上げました。翌日8月1日、私はお寺で詰め助行の当番ご奉公をしております。そこに主人から今日午前中に業者がきてくれると、連絡がありました。良かった、ホッとしました。帰宅した時修理が終わる所でした。保証書と修理費用を用意しました。すると保証書を見て何と31日が、五年間の保証切れの日でした。一日過ぎていましたが、これはこちらの都合ですので、今回は費用はい

りません。と言って帰られました。

見送った後、主人がこれはずいお計らいだよ、こんな事あるんだ！と言いました。その言葉に私はびっくりしました。ほんとにすごいネ！やはりお看経が一番！お願いして良かったネと顔を見合わせました。

8月5日、二人で六角堂へお参詣させて頂きました。主人は脊柱管狭窄症と診断されているので悪くならないようお願いしながら毎日夕看経の折り、私の後に座って手を合わせています。

少しずつではありますが前進しているのを感じていますので、これからご奉公に精進させていただきます。

## 家族協力でお給仕を

本日は、第三地区人間教区のYさん宅で後続者育成助行を催させて頂きました。お受持のお講師と大勢の信者さんが参詣してくれました。

Yさんの家庭は、ご主人のYさんと奥さんのSさんに、長女のKさんと長男のHさんの4人家族です。Yさんは、二代目のご信者です。長男のHさん（30代）は出勤前に、必ずご宝前のご挨拶して行きます。仕事は古美術工芸品の修復をしています。Kさんはコンピューター関

所沢教区 Kさん



係の仕事です。また、Kさんは、休日には身体の具合が悪いお母さんに付き添って、お寺参詣されています。

家の手伝いを積極的に行ってくれる子供たちに、お講師からのアドバイスがありました。Hさん、Kさんに、ご宝前のお給仕を、何か一つでも良いので、毎日、させて頂くよう、話してみてください。小さな功德の積み重ねが、信行相続の基になるので、是非ご両親から勧めてください

と言われました。

ご両親のYさんとSさんは、お講師のお折伏を「ハイ、今夜、二人に話します」と、約束されました。ご家族みなさんは、とても素直な方々なので、きつと、又、一步、信行相続の足固めが出来ることと思います。

信者仲間共々、信行相続のご奉公にぬかりがないように精進させて頂きます。



六角堂、山椒の実

# ★こどもたちの会★

## 「どんなお願いでも叶えてくれるの?」

<p>その人は迷わず代理を申し出たのよ。</p> <p>私受けます!!!</p>	<p>⑥ 丁度その頃、その月のお講席の都合がつかなくなったので</p>	<p>自分勝手なお願いや他人を困らせるお願いは許さないよ。</p>	<p>① ねえねえ、お題目を唱えれば、どんなお願いでも叶う?</p>
<p>お講を務める事が無事に1階で甲の</p>	<p>⑦ すると引っ越しの希望が叶って!</p>	<p>それはとても良いと思うよ!</p>	<p>② ほかの人の事を考えたお願いは?</p>
<p>そう、希望が仏様の御心に沿っているからね。</p>	<p>⑧ そうか! 他人の利益と自分の希望が一つになったから、願いが叶ったんだね。</p>	<p>エレベーターの無い古い団地に住んでいたご信者さんがお講席に年配の方を5階まで上がった来てもらうのを申し訳なく思っています</p>	<p>③</p>
<p>その通りよ!!</p>	<p>⑨ お題目を唱えるだけで、何でも都合良くなるんじゃないかと、仏様のお言らいを頂ける、という事なんだね。</p>	<p>叶えますか?</p>	<p>④ ある日同じ団地の1階に空きが出たので、そっちへ移れないか相談に行ったのね。</p>
<p>私も心援助祈願するネ!</p>	<p>⑩ よ〜! 来週お出かけの約束してる友達のカゼが治る様にお願ひしよう!</p>	<p>ううん、相談に行ったけど、難しいと言われちゃったの。</p>	<p>⑤ ほかの人の事を考えたお願ひだから、叶ったんだね!</p>



萩の花が咲き誇る六角堂